

都政課題解決スタートアップピッチイベント

UPGRADE with TOKYO

第 35 回ピッチイベント 募集要項詳細

【募集期間】

2023 年 12 月 11 日(月)～2023 年 12 月 25 日(月) 18 時(予定)

【応募方法】

UPGRADE with TOKYO ホームページの第 35 回募集要項ページ(<https://upgrade-tokyo.metro.tokyo.lg.jp/theme/#theme35>)内応募フォームリンク

(<https://forms.gle/HamsXosYlXLbSsDG9>)より、応募されるスタートアップのピッチ登壇予定者が、応募フォームに必要な事項をご記入いただき、ピッチ素案資料と合わせてご提出をお願いします。

スタートアップのピッチ登壇予定者に対し、TOKYO UPGRADE SQUARE (TUS) の支援もご提供できるよう、応募に当たっては、メンバー登録をしていただくことを推奨します。メンバー未登録の方は、募集要項ページ(<https://upgrade-tokyo.metro.tokyo.lg.jp/theme/#theme35>)内の TUS メンバー登録リンク(<https://upgrade-square.jp/apply>)より、メンバーの登録をお願いします。

※TOKYO UPGRADE SQUARE (TUS) は UPGRADE with TOKYO の兄弟事業であり、行政機関×スタートアップの連携・協働を促進し、スタートアップの最適なプロダクトを社会へフィットさせることを目指す、官民連携の場を提供しています(ピッチイベントも TUS で開催中)。

スタートアップのピッチ登壇予定者に対し、TUS の支援もご提供できるよう、応募に当たってはメンバー登録をお願いしています。

<TOKYO UPGRADE SQUARE (TUS) で提供するサービス>

- コワーキング・交流スペースの利用(様々な属性のメンバーと交流できます)
- TUS オリジナルイベントへの参加(官民連携促進や事業成長に資するセミナー、パネルディスカッション、行政機関からのメンタリング等)
- 企業からの要望に応じて、スタートアップ支援の専門家により、行政機関に対する提案内容のブラッシュアップや経営課題の解決に資するアドバイスを提供

【応募及び問合せ先】

都政課題解決スタートアップピッチイベント UPGRADE with TOKYO 運営事務局

E-mail: upgrade.with.tokyo@jp.ey.com

【イベント概要】

審査を通過した 5 社のスタートアップによるピッチイベントを下記の通り開催します。

●日時 2024 年 1 月 15 日(月) 14 時 00 分～16 時 45 分を予定(会場集合は 11～12 時を予定)

●主な内容

- 1 スタートアップによるピッチ(5社を予定)
- 2 結果発表及び審査委員講評
- 3 フォトセッション

【開催場所】

TOKYO UPGRADE SQUARE (新宿区西新宿二丁目6番1号 新宿住友ビル25階)

1. 本事業の目的

東京が抱える様々な都政課題を解決するためには、民間から生まれた画期的な製品・サービスを活用することが重要です。

そこで東京都では、スタートアップによる都政課題解決に向けた製品等のピッチや、行政機関、VCや企業等との交流の場を創出するイベントを2019年12月から開催しています。

第35回ピッチイベントは「下水道施設における新たな工事出来形確認手法の構築」の取組として実施し、参加するスタートアップを募集します。

ピッチ審査で審査委員から都政課題の解決に資すると認められたスタートアップは、事業の協働等に向けて具体的な交渉を進めるきっかけを持つことができます。

ぜひご応募ください。

2. 主な応募対象

応募条件は、以下のとおりです。応募には、業種の制限はありません。

応募条件に該当するか判断に迷う場合は、運営事務局までご相談ください。

- 創業後10年未満又は第二創業後10年未満
(注)一般社団法人、合同会社、個人事業主等も含みます。
また、第二創業には、製品・サービスの新しいリリースや大きな改良も含みます。
- 応募テーマに合致した製品・サービスを有し、最新バージョンをリリースしてから5年以内
- 公序良俗に反する事業を行うなど、東京都が支援することが適さないと判断した企業等ではないこと

3. 応募テーマ

『下水道施設における新たな工事出来形確認手法の構築』

東京都下水道局では、老朽化した下水道施設のリニューアルや頻発する豪雨への対応を進めるため、様々な工事を実施しています。下水道工事の完成時には、検査担当職員が現場で、形状や寸法といった出来形を施工管理基準に照らし合わせて確認していますが、高所や狭隘(きょうあい)、硫化水素など有害なガスが発生する所があるなど、特に安全対策に労力と時間を要しています。

そこで、3D測量や画像認識AI等の活用により、下水道施設内で人が容易に近づくことの出来ない所において、人による確認作業の代替となる、新たな工事出来形の確認※手法を募集します。

※工事出来形の確認: 工事の受注者が契約図面のとおりに構造物を築造しているか、引き渡しを受ける前に発注者が確認する行為

■ 期待するサービスの例

人が容易に近づくことの出来ない所において、「計測・撮影、映像伝送・表示」を包括的に実施でき、施工管理基準に適合する精度(誤差±20mm以下)での遠隔測量・出来形確認を可能とする技術のアイデア

- ・3Dスキャナやドローン等を用いて取得したデータをもとに、3Dモデルの作成や設計図面との比較・分析を実施できるサービス

- ・構造物の写真・動画等のデータを画像認識AIが解析し、出来形検測を実施できるサービス

◆その他

- ・出来形確認の対象は、下水道施設の建物の躯体の寸法を想定しています。

- ・計測空間に配管などの支障物がある場合があります。

- ・出来形確認を行う現場には、携帯電話やGPS電波が届きにくく、通信が不安定または不通な場所があります。

- ・優勝社には、期待するサービスを実証するためのフィールドを提供します。

◆実証フィールドについて

- ・今回の提供フィールドは、水再生センター内の維持管理用の通路を想定しており、生活排水が直接流れ込む環境ではありません。

- ・水再生センター内の高さ5m×幅5m×長さ100m程度の地下施設を予定しており、地下施設内には、配管が設置され輻そうしている状況です。

- ・出来形確認の対象は、建物の躯体の寸法を想定しています。

- ・設置されている配管を、工事現場の支障物や人が通行する仮設用の通路と想定してください。



地下施設のイメージ

4. 主な審査基準

次のような観点で審査し、5社(予定)を選出します。

- ・製品・サービスが上記応募テーマに合致しているか

- ・製品・サービスを用いて東京都と協働することにより、都政課題の解決に資することが見込まれるか

- ・製品・サービスに新規性・独創性があるか、ソーシャルインパクトがあるか

- ・財務状況等に問題がなく、製品・サービスの生産(提供)計画に適切性があるか

応募者全員に対し、事務局から結果を通知します。

5. 応募手続き

(1) 応募スケジュール(予定)

応募期間	2023年12月11日(月)～2023年12月25日(月) 18時
書類審査結果通知	2023年12月27日(水)頃を予定
プレピッチ審査 (ピッチイベント登壇者選出)	2024年1月9日(火)午後を予定 ※オンラインによる実施

(注) 書類審査通過者には事務局等に対するプレピッチ(オンライン)を実施していただきます。

参加方法は審査通過者に別途ご連絡いたします。

応募に当たっては、1月9日(火)午後の日程を空けておいていただきますようお願いいたします。

(2) 提出書類

応募フォームへの記入及び公開可能なピッチ資料ドラフト版(以下の説明を含む。pdfファイル形式。10MB以内。)

- ・ 製品・サービスの名称・概要
- ・ 製品・サービスが応募テーマに合致していること
- ・ 製品・サービスを用いて東京都と協働することが都政課題解決に資すること
- ・ 東京都と契約する場合の内容や金額別プラン
- ・ 東京都との役割分担
- ・ 東京都との協働や製品・サービスの導入までの全体スケジュール

(注) 公開可能なピッチ資料ドラフト版は、少なくとも書類審査で利用します。

応募者全員が提出してください。

また、プレピッチ前、ピッチ本番前に、公開可能なピッチ資料を出し直すことができます。

(3) 提出方法

<https://forms.gle/HamsXosYLXLbSsDG9>より、必要事項を応募フォームにご記入の上、ピッチ資料ドラフト版と合わせてお申し込みください。

6. その他

状況により、ピッチイベントをオンラインで開催する可能性があります。

以上